論文の様式(テンプレート)

代表者\*1・連名1\*2・連名2\*3・連名3\*4

\*1: ○○大学○○学部○○学科

\*2: ○○大学大学院○○研究科

\*3: ○○株式会社○○部○○課

\*4: ○○都（道府県）立○○高等学校

# はじめに

この度は、統計データ分析コンペティションに興味を持っていただきまして、ありがとうございます。審査に当たっては、皆さん方が、適切なデータ分析に基づいて独自性があり有用な考察を論理的かつ簡潔に展開できているかどうかを評価いたします。

論文は、2から8ページ以内にまとめてください。

また、以下の説明に従い、このテンプレートを参考にして論文を作成してください。

ファイル形式はpdfファイル又はwordファイルとしてください。このファイルには、論文タイトル、章、節、参考文献など、それぞれの書式をスタイルとして記載してありますので、できるだけ標準的な形式に合わせてください。

# 論文作成に関わる全体的な手順

## 用紙と余白

ページ設定は、用紙はA4縦、余白は20mm程度としてください。その中の範囲を論文記入範囲とさせていただきます。論文にはページ番号を用紙の下端に振ってください。

## ページ構成

先頭ページの本文記入範囲の上部より順に、論文タイトル、氏名、所属先の各項目を、1段組で記入してください。

本文は、図・表が分かりやすく貼るよう1段組で作成してください。

## タイトル

タイトルは16ポイント程度、センタリングで記述してください。

氏名は11ポイントのゴシック体で、その下に続けて各著者の所属先を記述してください。

|  |
| --- |
| 表1 標準的なフォントとポイント |
| 項目 | フォント | ポイント |
| タイトル | ゴシック | 16 |
| （サブタイトル） | ゴシック | 14 |
| 氏名・所属先 | ゴシック | 10～11 |
| 各章の見出し | ゴシック | 10.5～11 |
| 本文 | 明朝 | 10～10.5 |
|  |  |  |
|  |  |  |

# 論文の記載方法

## 本文の書き方

本文は10ポイント程度のフォントを用い、可能な限り1段組で書いてください。各章の見出しは、少し大きめのポイントでゴシックで書いてください。右の「表1　標準的なフォントとポイント」を参考にしてください。

## 貼付図表の扱い

図表は、鮮明なものを使用してください。可能な限り、白黒で印刷しても判別できるようにマーカーや網掛けを工夫してください。

表には、該当する表の上に、たとえば、「表1 わが国の女性の年齢階級別労働力人口比率」のような表の説明文（キャプション）を記述してください。

また、図には、該当する図の下に「図1 わが国の男性の年齢階級別完全失業率」のような写真や図版などを説明する文章（キャプション）を記述してください。図表は、論文中に入れ込んでください。また、表のキャプションは上側中央に(表1)、図のキャプションは下側中央に記載してください（図1）。

表1 わが国の女性の年齢階級別労働力人口比率





図1 わが国の男性の年齢階級別完全失業率の推移

# 考察や結論を導く分析手順の必要十分な記述

## 論文の構成

論文の構成については、原則として以下の構成に従ってください。

第１章には、研究の目的と問題意識の背景を簡潔に記述してください。更に、提出された論文が参考にした先行研究があればその概要を記してください。
　第2章には、研究の方法（あてはめた統計モデル等）と手順を簡潔にまとめてください。
　第3章には、データセットからのデータの抽出、データセットへの変数の追加とその出典、分析に用いた変数に行った変換や加工などを記載してください。また、必要に応じてデータ分析に用いる変数の分布・要約統計量などについて、図表などを用いて分かりやすく示してください。
　第4章は、データ分析の結果等を可能な限り図表を交えて、分かりやすく記述してください。
　第5章では、得られたデータ分析の結果の解釈、または、分析自体の妥当性や限界などについても必要に応じて触れてください。その上で、結論を分析結果の独自性・新規性や社会に対する提言などの主張も含めて簡潔にまとめてください。

最後に参考文献のリストも必要に応じて記載してください。

## 手順や分析結果などの記載の簡潔性

ソフトウェア等を用いたデータ分析の出力を形式的に論文に全て貼り付けるのではなく、結論を導いた分析結果が第三者にも再現できることを意識して、必要十分な分析手順を記載してください。このテンプレートで用いているように、章を2.1節、 2.2節と見出しをつけて論理的に構成することも工夫してください。

# 要旨の作成

論文投稿とは別に要旨の作成と提出をお願いします。その様式については、以下の通りとします。

パワーポイント等により、A4横、1ページに大きめのフォントサイズで作成してください。内容は、「研究のテーマ」「研究の目的」「分析の方法と手順」「データセットの加工」「分析結果と結論」について視覚的に分かりやすく記述してください。wordファイル又はpdfファイルで提出することも可能とします。

# 参考文献の記載方法

参考文献は、以下の例を参考にしてください。

* 論文誌・雑誌の場合は著者名、タイトル、雑誌名、巻、号、ページ、発行年
* 書籍の場合は著者名、書名、参照ページ、発行所、発行年

また、本文中で参考文献(2)に関連する箇所には、このように参考文献の番号を上付きで付与してください。

1. 著者名1、著者名2、著者名3：“題名”、雑誌名、巻、号、pp.27-38（2003）．
2. 著者名：“書名”、参照ページ、発行所（2006）．